

新年の 「あいさつ」

本願寺西山別院報

久遠

-KUON-

第33号

〒615-8107
京都市西京区川島北裏町
29番地
Tel:075-392-7939
Fax:075-394-4416
発行者:長屋 善洋



長屋 善洋

本願寺西山別院輪番
学校法人本願寺学園理事長
西山幼稚園長

新たな年の始まりを、お念仏とともに迎えることは、何よりも大いなる慶びであります。新たな年を迎える節目に当たり、いまま一度自らを見つめなおし、確かな足どり
で人生を歩みたいものです。

宗祖親鸞聖人は、念仏者は何ものにもさ
またげられない、唯ひとすじの道を歩むも
の、お念仏によつて「無碍の一道」を歩ま
れました。「念仏者は、何ものにもさまたげ
られることのない、ひとすじの大道を歩む
ものである」、『歎異抄』で親鸞聖人はお示
しくされています。

私たちは、自身に起こってきた事柄を、
良いことと悪いこと、大切なことと邪魔な
ことと分別しています。そして、悪いこと
や邪魔なことに対しては、排除しようとじ
ながら生きています。自分の都合に合うか
合わないかという自己中心的な判断に基づ
く分け方ではないでしょうか。しかし現実
には、様々なさまたげがあります。私たちは、
人間関係、生活問題、健康状態など、多く
のさまたげに直面しつつ生きているのでは
ないでしょうか。

「無碍」とは、さまたげ(碍)がないとい
うことです。から、「念仏者は、何ものにもさ
またげられることのない、ひとすじの大道
を歩むものである」という意味になります。

私たちもお念仏申しつつ、この世の人々、
さまざまの命あるもの、さらにはすでにこ
の世に現れるであろう命、それらを我がこ
ころにかけ、わが身にかけて生きていきだ
いと思えます。

いま、私たちは、真実の教えに出遇い、
お念仏申す身となつて、大いなる安心のな
かで人生を歩んでいます。

今年も、つらいこと、悲しいことからも願
をそらすことなく、お念仏とともにしつつ
と受けとめていきたいと思えます。



実践運動の

取り組み



宗門では、「御同朋の社会をめぐす運動」(実践運動)の重点プロジェクトとして、宗門全体の実践目標を定め、宗門全体が一体感を持って推進いたしております。私たちは、「門主のご消息『念仏者の生き方』を体として、特に出積する現代社会の多くの課題についてみ教えを力とし積極的に取り組んでいく必要があります。

西山別院も近隣の学区自治会連合会との連携を大切にしながら取り組んでいきたいと思ひます。



八月三十日、西山幼稚園と連

携して、別院本堂前の白洲に、樽を組み盆踊りを行いました。

地域社会との連携は非常に大

切であります、日頃よりご協力

いただいている幼稚園近隣の

方々にもご案内いたしました。

地域の皆さまと楽しい夏の思い

出となりました。





九月二十四日、京都市西京区役

所主催により、門川大作京都市長・

平井義也西京区長をはじめ、桂学

区・桂東学区・川岡学区・榎原各

学区等の自治会連合会会長や地域

や一般の方々が参画し「お月見と

伝統文化に親しむ西京の夕べ20

18」が開催されました。

浄土真宗本願寺派が推進する

「御回向の社会をめざす運動」(実

踐運動)の具体的な取り組みの一

環として、西山別院を会場として

提供いたしました。

桂川右岸地域(西京区)は、平

安の昔から月を賞でる歌が多く詠

まれ、江戸時代初期に造営された

桂離宮は、観月の名所として知ら

れています。

「月のすむ川のちなる里なれ

地域社会との連携

「月見と伝統文化」

は桂の影はのどけからむ」

(源氏物語 松風 主上)

本堂では、門川大作京都市長の

ご挨拶から始まり、西京区役所か

ら「月と西京区の関わり、につい

ての歴史紹介があり、続いて、西

京区在住の方より狂言『栢山伏』

が披露されました。また、世界で

活躍される姜晧鸞さんによる心に

しみる「胡演奏と楽しいトークが

行われました。

境内では、つきだてのお餅が振

る舞われ、約二百名の参拝者が秋

のひとつときを楽しみました。





国連の「SDGs」という取り組みをご存知でしょうか。「持続可能な開発目標」という意味の取り組みです。「貧困をなくそう」「みんなに質の高い教育を」「安全な水とトイレを世界中に」「人や国の不平等をなくそう」などといった十七の目標が掲げられています。いずれも人類みんなで取り組みねばならない課題です。日本においても未達成とされている目標が多くあります。

問題を解決せず放置したならば、私たちの暮らす社会は、そして地球は存在できなくなります。こうした危機感を背景として、二〇三〇年を達成目標年と掲げた取り組みです。SDGsは、「誰一人取り残さない(誰一人置き去りにしない)」を理念としています。将来世代のことを考えるあらゆる人びとを対象とした「みんなのための」「みんなを支える」目標です。

子どもが親となり子ども(孫)を授かった時も、屈託のない笑顔で子どもたちが暮らすことができる。「地球の将来」を一人ひとりが考え、「SDGs」の名のもとに結集し目標へ向かって歩みを進めてまいりたいと思えます。

私たち念仏者は、阿彌陀さまのおはたらきの中で、自分自身のありのままの姿、自己中心の姿を知ることができます。そして、阿彌陀さまの救いのおこころを知らされた私であるからこそ、他の方の悲しみや苦しみに無関心ではいられません。さまざまな社会の問題に関心を向け、私にできることから解決への取り組みを始めたいと思います。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標

| | | | |
|---------------------------|--------------------------------|--------------------------------|---|
| 1 貧困をなくそう | 2 飢餓をゼロに | 3 すべての人に健康と福祉を | 4 質の高い教育をみんなに |
| 5 ジェンダー平等を実現しよう | 6 安全な水とトイレを世界中に | 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに | 8 働きがい、経済成長を |
| 6 安全な水とトイレを世界中に | 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに | 8 働きがい、経済成長を | 9 産業と技術革新の基盤をつくろう |
| 12 つくる責任つかう責任 | 13 気候変動に具体的な対策を | 14 海の豊かさを守ろう | 15 陸の豊かさも守ろう |
| 13 気候変動に具体的な対策を | 14 海の豊かさを守ろう | 15 陸の豊かさも守ろう | 16 平和と公正をすべての人に |
| 14 海の豊かさを守ろう | 15 陸の豊かさも守ろう | 16 平和と公正をすべての人に | 17 パートナーシップで目標を達成しよう |
| 15 陸の豊かさも守ろう | 16 平和と公正をすべての人に | 17 パートナーシップで目標を達成しよう | SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 2030年に掲げた世界がめざした「持続可能な開発目標」です |

(国際連合広報センター)

ぎんなん フリーマーケット in 西山御坊



川岡学区・桂学区・桂東学区・櫻原学区等の西山幼稚園の卒園児の保護者の皆さまがSDGsの趣旨に賛同し、地域(社会)の連携を目的に実行委員会を結成されました。十一月十九日、別院対面所を会場として子ども用衣服のリサイクルを中心としたフリーマーケット終了後には、同実行委員会から宗門のたすけあい運動募金への寄付金が届けられました。

実行委員会の名称も、別院本堂前の大銀杏の樹木をイメージされ、西山御坊に集うシンボルとして命名されました。今後も同実行委員会からは、別院を拠点とした具体的な活動の提案があり、「御同朋の社会をめざす運動(実践運動)」「いのちをいただく」〜結ぶ絆から、広がるご縁へのスローガンのもと地域連携の取り組みとして社会への展開策を模索していきます。





報恩講法要

報恩講は、浄土真宗のお寺では一番大切な法要です。それは私どもに仏さまのみ教えを正しくお伝えくださった親鸞さまのご恩に感謝する法要です。

西山別院は、この報恩講を正式にお勤めするように定められた本願寺第三代宗主覚如上人ゆかりのお寺でもあります。

今年も十月二十二日、二十三日に報恩講法要が勤まりました。



書院の生け花

雅楽の調べとともに報恩講法要が勤まりました。



西山別院元輪番 大江智朗先生に
覚如上人の『報恩講式』をご講題に、
お取り次ぎいただきました。
ありがとうございました。



西山別院の書道会「御坊会」の書道展。
報恩講への思いを一文字にいたしました。



コールサーラの皆さまによる仏教讃歌のコーラス



宗祖のご遺徳を偲び、お念仏に出遇えた喜びを共にいただくお齋。大江先生と一緒に。

（御礼） 報恩講を迎えるにあたり、別院のご門徒の皆さまに、境内地の清掃、おみかぎの奉仕をいただきました。
有り難うございました。

自然災害



昨年を振り返りますと、自然災害により、門信徒の皆さまには何かと心配なことが立て続けに発生いたしました。

六月十八日七時五十八分頃、大阪府北部を震源として地震が発生し、最大震度六弱を大阪府大阪市北区・高槻市・枚方市・茨木市・箕面市の五市区で観測し、京都市西京区は震

度五弱の揺れによる被害がありました。

また、九月四日に京都に上陸した台風二十一号により、西本願寺をはじめ西山別院並びに西山幼稚園も被害を受けました。被災された皆さまにも心よりお見舞い申し上げます。

先人に守り伝えられてきた大切な建物が被害を受け心を痛めております。あらためて「自書を受け心も地球温暖化問題等も、この先ことは予測できない」と言うことを知らされましだ。早急に現状復旧に努めてまいりたく存じます。(記録写真を掲載いたしております)

台風被害

2018 (平成 30) 年 9 月 4 日発生 の 台風 21 号 による 台風被害報告



西山別院本堂西側(裏側)漆喰壁の剥離



境内 大銀杏、桜の枝の落下



西山別院書院 外壁破損



対面所前駐車場 桜の枝が大きく破損

念仏奉仕団



十一月十九・二十日に西山別院仏教婦人会の皆さまとご本山の念仏奉仕団に参加いたしました。全国から集まるご門徒の皆さまと一緒に御影堂と百華園の清掃活動を行いました。

